

募集要項

I. 応募資格

筆頭演者は、兵庫県理学療法士会の会員に限ります。

II. 応募演題区分

1) 一般演題（研究・症例発表）

2) 新人発表推薦演題

*2022 年度に各支部で行われた新人発表で、各支部の運営委員の先生方の査読により**査読基準を満たしている演題(各支部運営委員よりご推薦のあった演題)**についてご発表をお願いします。

3) 大会長重点要望演題

大会テーマに合わせて、以下の演題を募集いたします。

大会長重点要望演題 1 【公募型シンポジウム：理学療法評価を極める!】

急性期・回復期・生活期，小児・学校，産業，教育場面等における実践報告を募集いたします。患者評価に限らず，部門運営に関する評価，学内及び臨床実習教育に関する評価など様々な場面での**”理学療法評価”**についてご発表をお願いします。

本テーマは，以下の 3 テーマでシンポジウムを企画しております。

①疾患別または重複障害に対する理学療法評価の慧眼

自施設で行われている統一した評価の工夫，専門領域での特殊な評価の実践例や取り組みなどについて，ご発表をお願いします。

②病期別(急性期・回復期・生活期・緩和期 etc...)における理学療法評価の慧眼

患者の病期に応じた，評価の工夫や実践例についてご発表をお願い申し上げます。急性期でのチーム医療における工夫、在宅復帰に向けた多職種連携、および、施設間でのシームレスな連携(地域ケア会議などを含む)のための取り組みのご報告をお待ちしております。

③教育・管理場面(教育・マネジメントの実践)における評価の慧眼

私たちを取り巻く環境が急激に変化していく中で，卒前卒後教育(養成校の取り組みも含む)，施設・部門運営，ボランティア活動などの場面で用いられる様々な取り組みとその評価についてご報告をお待ちしております。

大会長重点要望演題 2【介護保険領域における理学療法実践報告】

介護保険領域(老健・特養・デイ・訪問 etc...)における、各ご施設での実践報告をお待ちしております。スタッフ数・対象患者の背景・ご施設の特徴・日頃の業務・現場での課題など、今後の連携強化に向けた情報交換の場としてご発表をお願いします。

大会長重点要望演題 3【各養成校・研究施設での研究計画・卒業研究演題】

- ①各大学・専門学校で取り組まれている研究実績及び現在進行中のプログラムに関するご紹介をお願いします。
 - ②卒業研究報告：昨年度に引き続き、2022年度中に県内の理学療法士養成校に所属し、2023年度に県内施設に所属する見込みがある方の演題を募集します。応募資格は以下の通りです。
 - ・2022年度中に卒業研究指導を教員から受けていること
 - ・指導教員に、応募することの許可を得ていること
 - ・指導教員に、共同演者として登録することの許可を得ていること。
- *卒業論文、修士・博士論文で、他学会で未報告の内容でご発表をお願いします。

Ⅲ. 募集期間

【一般演題・大会長重点要望演題】

2022年 12月 1日(木) ～ 2023年 1月 31日(火) 正午

【新人発表推薦演題】

2023年 3月 1日(水) ～ 2023年 4月 15日(土) 正午

Ⅳ. 応募方法

1. 演題応募はインターネットを利用したオンライン登録のみです。協会の演題登録システムを利用して行います。各種スマートフォン、および iPad などの携帯端末からの動作は保証していません。必ず PC 環境からの登録をお願いします。
2. 演題登録はホームページの演題登録タブもしくは下記 URL からお願いいたします。初めにご自分のメールアドレスを登録してください。登録されたメールアドレスへ演題登録画面の URL を記載したメールが送信されます。演題登録期間中は確認修正画面から何回でも演題の修正や確認ができます。なお、その際には受付番号と登録時に自分で決めたパスワードが必要です。

演題登録 URL : <https://academics.japanpt.or.jp/event/abstract/492>

3. 登録締め切り間際は、アクセス集中によりサーバ処理能力が極端に低下します。そのため、登録に時間を要す、あるいは登録が完了できないといった事態が生じることが予想されます。余裕をもって登録していただくとともに登録情報の十分な確認をお願いいたします。
4. 本ホームページを熟読の上、登録してください。注意事項を読まなかったことによるトラブルについては、一切責任を負えません。
5. その他、諸連絡は全てホームページ上で行います。定期的にご確認ください。
6. 演題登録に使用するメールアドレスに関する注意点：
 - ・メールアドレスは必ず登録者固有のメールアドレスをご用意ください。同じメールアドレスで複数のアカウント登録は出来ません（所属施設の共有アドレスは不可）。
 - ・携帯メールは使用しないでください。フリーメールの場合に、演題システムから送信されるメールが迷惑メールと判断される場合がありますので注意してください（@gmail.com, @yahoo.co.jp は受信が可能なことを確認しておりますが、絶対ではないことをご了承下さい）。予め迷惑メールと判断されないため、jiki-system@japanpt.or.jp のメール受信を許可してください。下記アドレスは迷惑メールフィルタの影響で受信ができない場合がございますのでご注意ください。[@hotmail.com, @outlook.jp, @outlook.com, 携帯電話のキャリアメール (@docomo.ne.jp, @i.softbank.jp, @ezweb.ne.jp, @au.com 等)]
 - ・演題登録に伴う各種メールアドレスでの連絡は登録の際に確認がとれたメールアドレス宛に送信されます。重要なお知らせを行う場合がありますので定期的なメールチェックをお願いいたします。使用するメールアドレスを変更する場合は、ただちに登録メールアドレスの変更手続きを行ってください。
 - ・登録完了通知は演題登録の際に入力されたメールアドレスに自動送信されます。メールには受付番号とパスワードが記載されています。演題の確認や修正に必要ですのでこのメールは大切に保管してください。

I. 演題登録

1. 筆頭演者は、氏名、所属、協会の会員番号、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレスを入力してください。
2. 共同演者は、氏名、ふりがな、所属、職種、理学療法士の場合は協会の会員番号を入力してください。※演者数は、筆頭演者を含めて最大 10 名までとしてください。

3. 所属施設名は省略形を用いない最も短い表記を心掛けてください。また、可能な限り法人名（医療法人〇〇会など）ならびに部署名を省略いただくとともに、同部署から複数の演題を登録する場合は、同一の施設名称に統一してください。登録は最大5施設までとしてください。

4. 発表形式

- ・演題の発表方法は、シンポジウム・口述発表またはポスター発表となります。
- ・一般演題につきましては抄録の審査結果により、セレクション演題（優秀演題賞候補）を選出いたします。セレクション演題セッションでの発表により選考委員会が審査し、最優秀演題、優秀演題を決定いたします。
- ・新人発表推薦演題、卒業研究演題につきましては、各演題セッションでの発表により当日の参加者が審査し、最優秀新人発表演題、最優秀卒業研究演題を決定いたします。
- ・査読の結果、シンポジウムに選出されなかった場合は、一般演題での発表となる場合があります。

（口述発表）

口述発表のプレゼンテーションのスライドは、Microsoft PowerPoint による PC プレゼンテーション形式のみとさせていただきます（枚数制限なし、発表者ビューは使用できません）。動画を使用される場合は事前に事務局へお問い合わせください。

（ポスター発表）

ポスター貼り付け面積は縦 150cm×横 90cm です。A3 で 10 枚程度となります。

演題番号の部分を除き、演題名・所属・氏名は縦 20cm×横 70cm の大きさと作成してください。

また、新型コロナウイルス感染症の状況や社会状況により、発表形式等に変更が生じる可能性がありますのでご了承ください。

5. 発表領域

発表領域は第二希望までを必ず選択（重複不可）してください。発表領域は以下の通りです。

- ① 基礎理学療法
- ② 神経理学療法
- ③ 運動器理学療法
- ④ 内部障害理学療法
- ⑤ 生活環境支援理学療法
- ⑥ 物理療法
- ⑦ 教育・管理理学療法

II. 応募上の注意

1. 応募された演題と大会当日の発表内容が大幅に変わらないようにしてください。
2. 演題申込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご承知ください。
3. 内容の類似している演題および他学会や雑誌等で発表済みである演題の応募は出来ません。
4. 本文中の研究対象にとって不利になるような属性（人名、施設名）は記載しないようご注意ください。

III. 応募演題に関する倫理上の注意

ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認ください。特に、プライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを明記してください。なお、演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を演題登録時に入力してください。倫理に関する記載がない場合は、演題応募は出来ません。

「ヘルシンキ宣言詳細」（必ずご一読ください）

<http://dl.med.or.jp/dl-med/wma/helsinki2013j.pdf>

IV. 演題審査

1. 演題の採択は、本学術大会準備委員会が定めた演題審査委員（査読者）による審査結果を参考に大会長が決定します。
2. 発表領域につきましては、審査結果ならびにタイムテーブルを勘案し大会長が決定します。ご了承ください。
3. 審査結果は演題登録で入力されたメールアドレス宛に通知いたします。
4. 採択された演題の抄録は Web にて公開いたします。
5. 演題審査結果の通知は、2023 年 4 月下旬を予定しています。また、採択された演題の取り消しはできません。

V. 抄録作成要領

1. 演題名についての注意点
演題名は 50 字以内とします。
2. 抄録の体裁
 - 1) 一般発表演題(大会長重点要望演題を含む、ただし公募型シンポジウムは除く)の抄録は【はじめに】【方法】【結果】【結論】の 4 項目に、症例報告(新人発表推薦演題を含む)の抄録は【目的】、【症例紹介】、【経過】、【考察】の 4 項目に構造化し、入力して下さい。テキスト以外（図表、動画、音声など）は入力できません。
 - 2) 演題登録システム上で、【倫理的配慮、説明と同意】を別途入力して下さい。
 - 3) 抄録本文の文字数は全角 1200 字以内（倫理的配慮の記載含む）（半角英数字は 2 文字で 1 文字に換算）です。
3. キーワードの設定
キーワードは 3 つとし、リハビリテーション関連の用語集等を参照の上、必ず単語一語で入力して下さい。

VI. 利益相反の開示について

当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いします。ポスター発表の最後に開示ください。スライドの内容は、「演題名」、「演者名及び所属」、「利

益相反開示内容（例：本演題に関連して，筆頭著者に開示すべき利益相反はありません。）」を記載してください。また下記をご参照ください。

http://www.japanpt.or.jp/upload/jspt/obj/files/shinsa/coi_slide_sample.pdf

VII. お問い合わせ

第 34 回兵庫県理学療法学会 事務局

公立神崎総合病院 〒679 - 2493 兵庫県神崎郡神河町栗賀町 385

E-mail: 34hpt.secretariat@gmail.com <迷惑メール対策で@は全角になっています>

*なるべくメールでのお問い合わせをお願い申し上げます。